

設置マニュアル

Installation manual

アンダーカウンター
ワインセラー UWKes1752
ビバレッジセンター UKes1752

- 人への危害、財産の損害を防止するため、本書に記載されている事項を必ずお守りください。
- 設置、及び施工において、本書に従わなかったために生じた故障・事故などについては責任を負いかねます。

お客様による設置工事は危険です。建物を傷めたり、ケガの恐れがあります。
据付設置は必ずお買い求めの販売店までご依頼ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

- 本手順書では、人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- 設置及び施工において、本手順書に従わなかったために生じた故障・事故などについては責任を負いかねます。

誤った使い方をしたときに生じる内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。		お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。	
 警告	 注意	 してはいけない内容です。	
「死亡や重傷を負うおそれがある」内容です。	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある」内容です。	 実行しなければならない内容です。	

 警告



- 交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で専用に設けてください。
- 電源プラグ周辺のほこりなどは定期的に取り除いてください。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに電源プラグを持って抜いてください。
- 長期間使用しないときやお手入れの際は、必ず電源コードを抜いてください。
- 異常・故障時は直ちに使用を中止し、電源プラグを抜いてください。



- 濡れた手で、電源プラグに触らないでください。
- 電源プラグを、本体の背面で押し付けしないでください。
- 電源プラグやコードを破損するようなことはしないでください。
- 本体や電源コードに水をかけないでください。
- 本体の周囲は、必ず必要な放熱スペースを守ってください。
- 本体の上には、絶対にものを置かないでください。



アース（接地）・漏電遮断機を必ず取り付けてください。

設置スペースと電源に関する注意

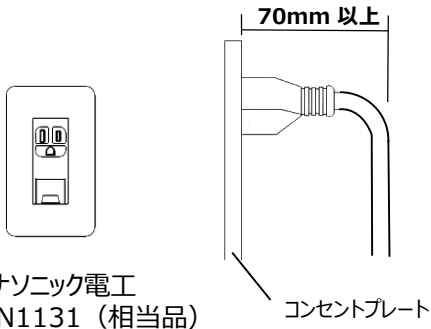
- 本機器はキッチンキャビネットへのビルトイン専用です。
- 機器設置床面と機器前床面は、必ず水平・同レベルに仕上げてください。

【電源】

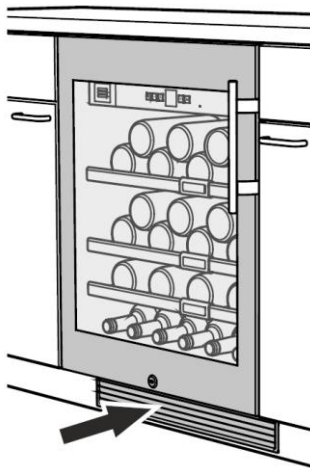
- ・機器本体の定格電源をご確認ください。
 - ・定格電圧：単相220-240V・50/60Hzの型式には昇圧トランス（付属品）が必要です。
- 昇圧トランスのスペースを確保してください。

<一次側電源コンセント>

1. 定格 15A以上、単相100Vの専用回路を設けてください。
2. アースターミナル付接地コンセントを設けてください。



⚠ 注意

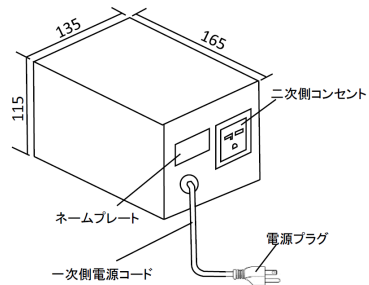


ベンチレーショングリルは絶対に防がないでください。
冷却性能の低下・機器の損傷の原因となります。

⚠ 注意

- 機器は、熱気・直射日光の当たらない場所、湿気が少なく風通しの良い場所に設置してください。
- 通気が悪く湿気の多い設置環境では、機器の表面に結露が発生することがあります。
- 電源コンセントは、機器の仕様、定格電流にあったものをご用意ください。
- 本機器は、付属の昇圧トランスを使用します。
- 下記仕様を参照の上、昇圧トランスの設置スペースをご用意ください。
- アース（接地）・漏電遮断機を必ず取り付けてください。

<昇圧トランス>

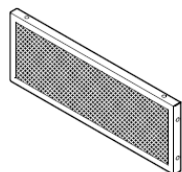
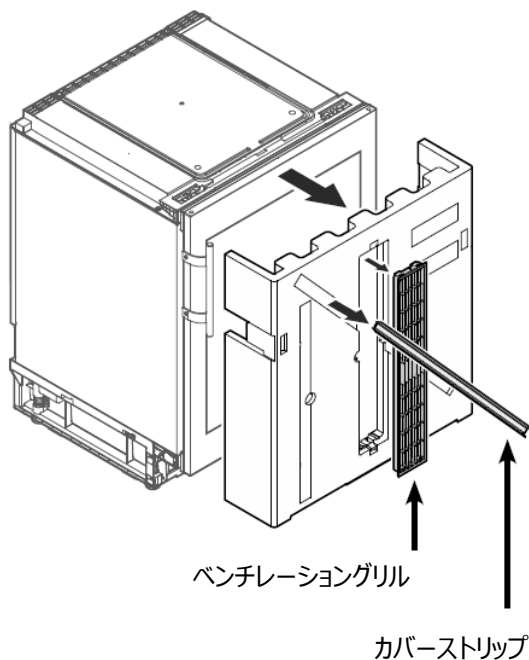


【100V → 220-240V 昇圧トランス仕様】

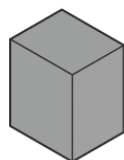
- ・外形寸法（W x D x H）：135 x 165 x 115 mm
- ・コード長さ：1.7m
- ・定格容量：600VA
- ・入力：単相 100V・50/60Hz
- ・出力：単相 230V
- ・質量：6.3kg

機器の設置

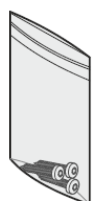
同梱品



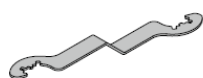
ダストフィルター



給排気用スポンジ

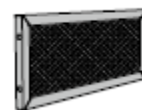


固定ビス



高さ調整用スパナ

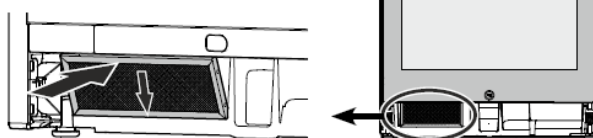
ダストフィルターの取付け



ダストフィルターは埃や汚れが機器内部に入るのを防ぎ、機器の冷却性能を維持するのに必要です。ダストフィルターは必ず取り付けてください。

保護フィルムを外してください。

フィルターの片側より取り付けてください。

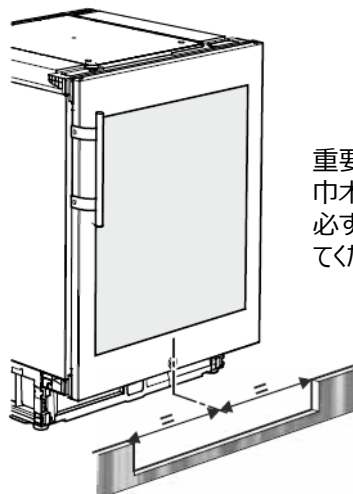
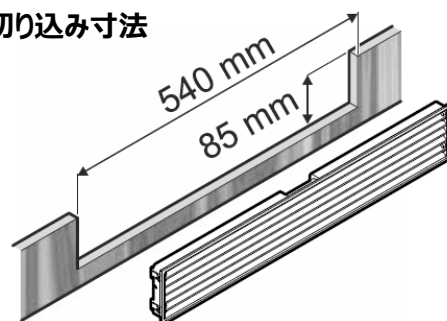


放熱

機器の放熱は巾木部より行われます。

放熱スペース確保のため、付属のベンチレーショングリルを使用してください。

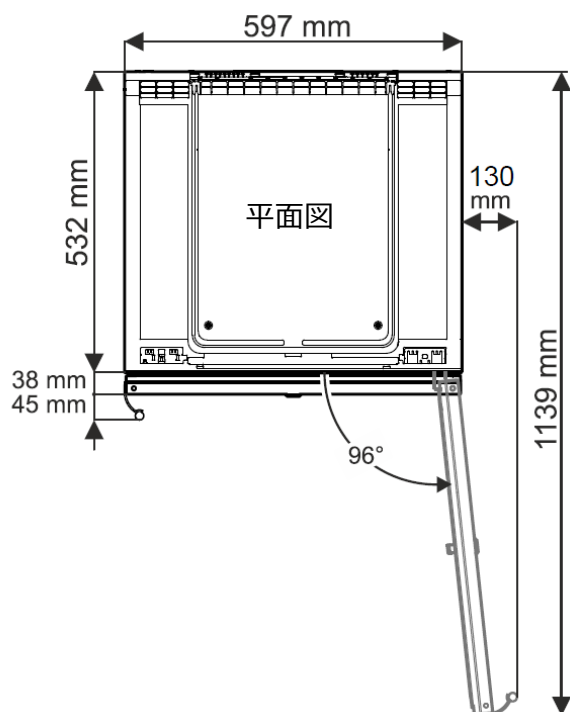
巾木の切り込み寸法



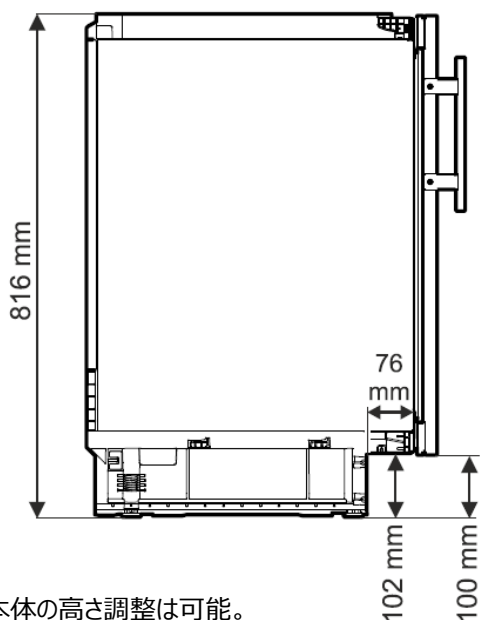
重要：
巾木の切り込み位置は必ず機器の中央に設けてください。

機器の設置

機器寸法

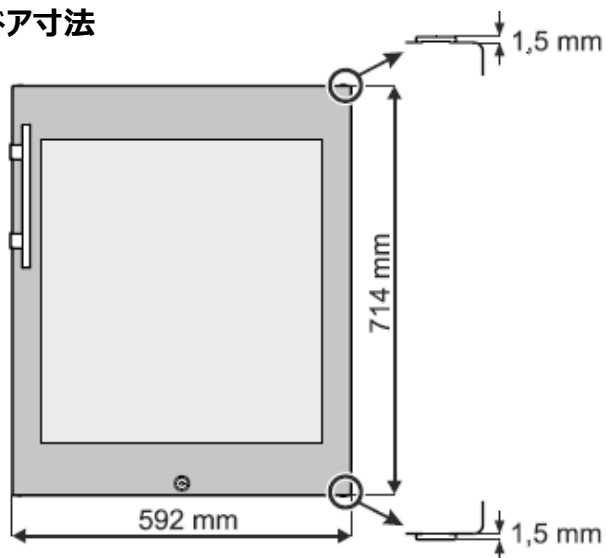


側面図



本体の高さ調整は可能。
最大調整可能高 = 50 mm

ドア寸法



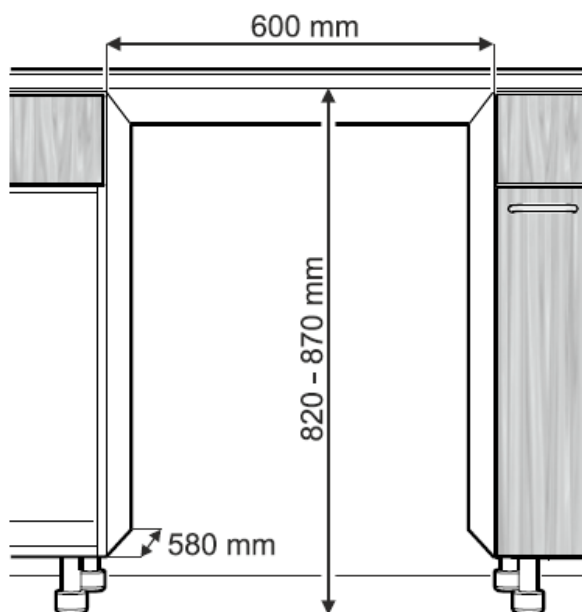
設置開口スペース

重要

トラブルや機器へのダメージを防ぐため、次の事項を必ずお守りください。

機器を設置する床面は水平で、その前面部とは同一面（フラット）にしてください。

キッチンユニットが水平で垂直であることを確認してください。



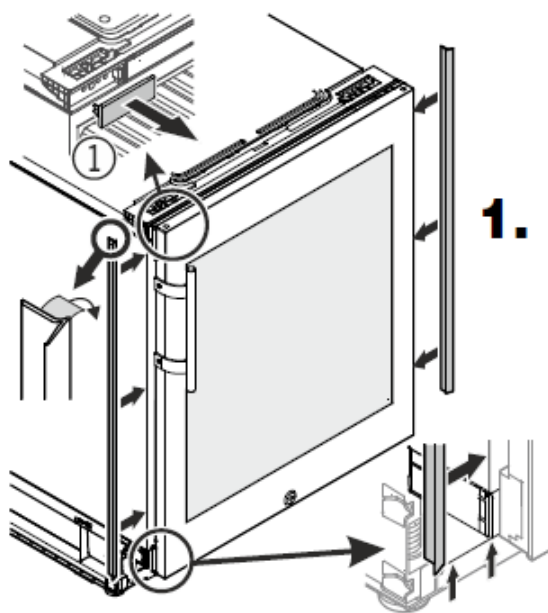
<注意>

電源コンセントを機器の背面には設けないでください。容易にプラグを抜き差しできる場所に設けてください。

機器の設置

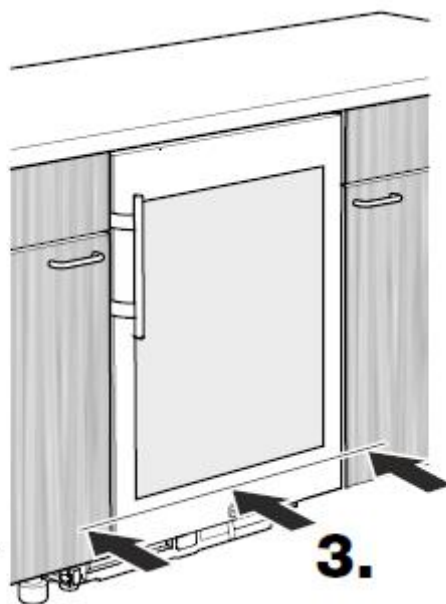
機器の設置

1.カバー①を取り外してください。カバーストリップを左右のコーナーに取り付けてください。

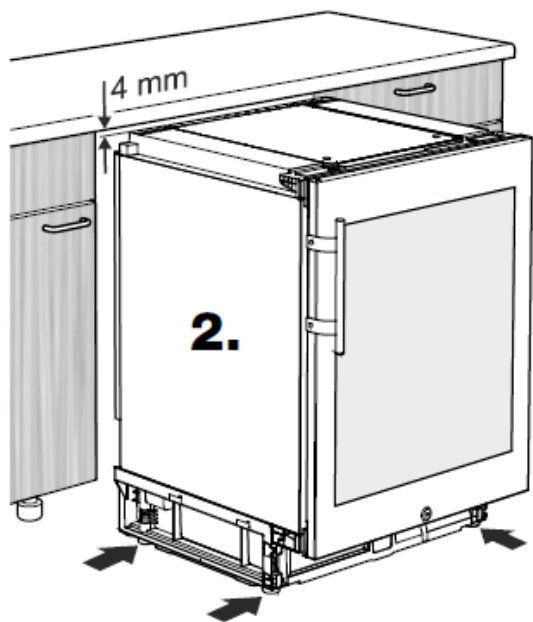


重要

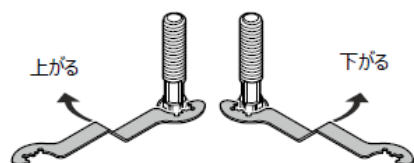
本体は必ず水平・垂直に設置してください。きちんと設置されていないとドアが適切に閉まらず、機器の不具合・冷却不良が発生する可能性があります。



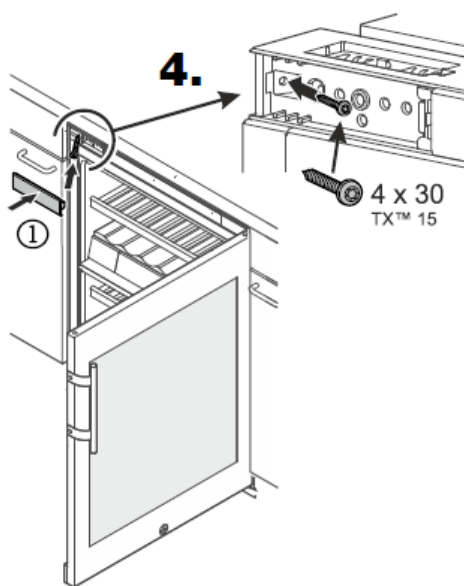
3.機器のドアが隣接のキャビネットとフラットになるまで押し込んでください。
機器を押し込む際に、電源コードを挟まないように気を付けてください。



2.機器の高さを開口スペースより4ミリ低い状態に調整してください。

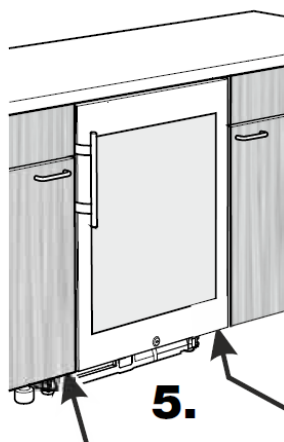


操作方向に合わせてスパナの向きを変えてください。

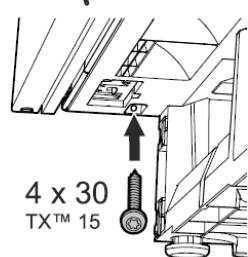


- 本体のハンドル側上部をビスでキャビネットに固定してください。
- カバーを取り付けてください。

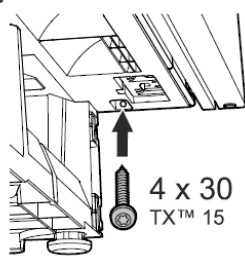
機器の設置



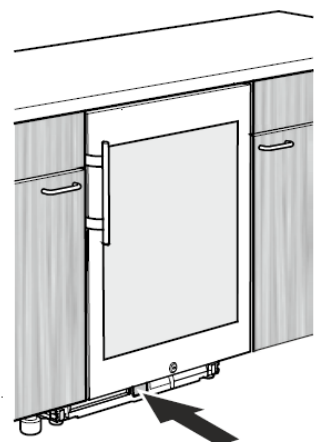
5. 下部の左右をビスでキャビネットに固定してください。



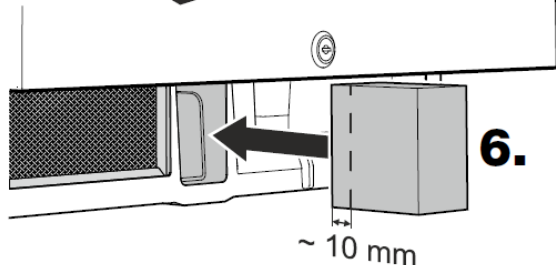
4 x 30
TX™ 15



4 x 30
TX™ 15



6. 給排気用スポンジを機器側に少なくとも10ミリ差し込んでください。

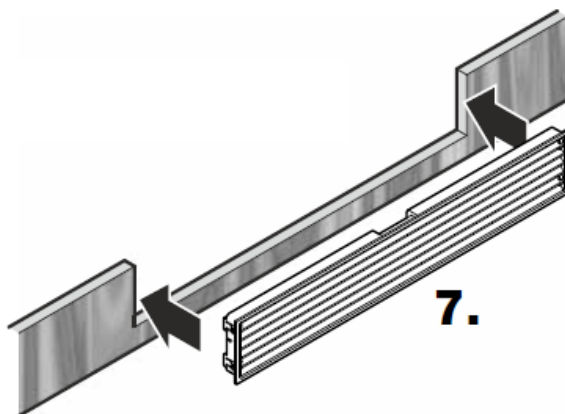


~ 10 mm

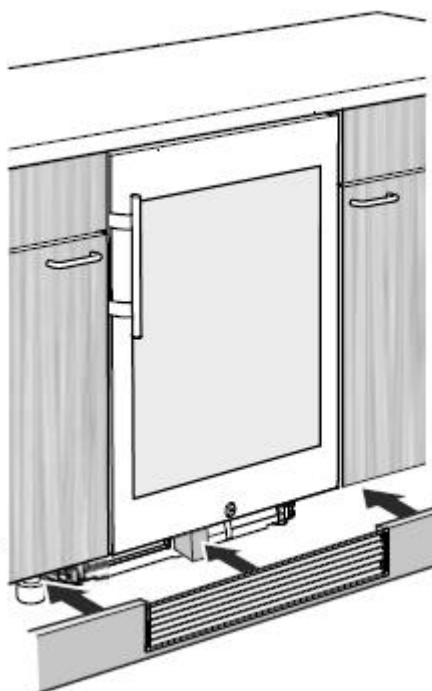
重要

給排気用スポンジが取り付けられていないと、機器は十分な冷却効率を発揮できません。また機器消耗の原因となります。

7. ベンチレーショングリルを巾木に取り付けてください。



7.



8.

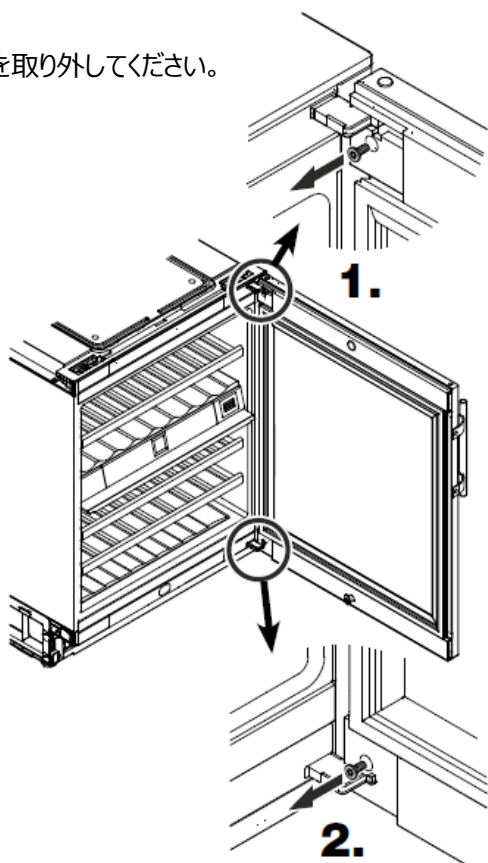
8. 巾木を取り付けてください。この際、給排気用スポンジは巾木で後方に押されることになります。

重要

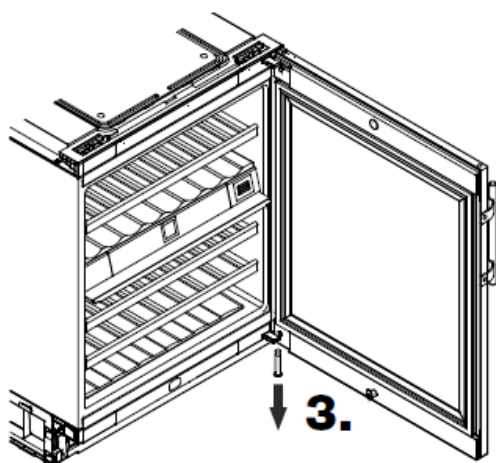
給排気用スポンジは必ずベンチレーショングリルに接触している状態にしてください。

ドア吊元の交換

1. ビスを取り外してください。



2. ビスを取り外してください。



3. ヒンジピンを抜いてください。

ドアの上端と下端のヒンジピンの間に薄いヘラ等を差し込み、あらかじめピンを浮かせてから抜取りください。

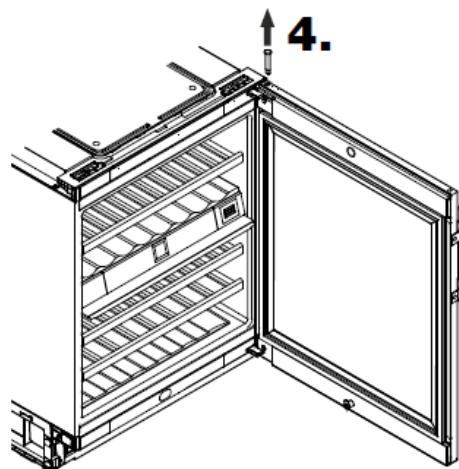
<重要>

- ピンを引き抜く際、養生等を行いピン周囲を保護し、機器にキズをつけないように気をつけてください。

<重要>

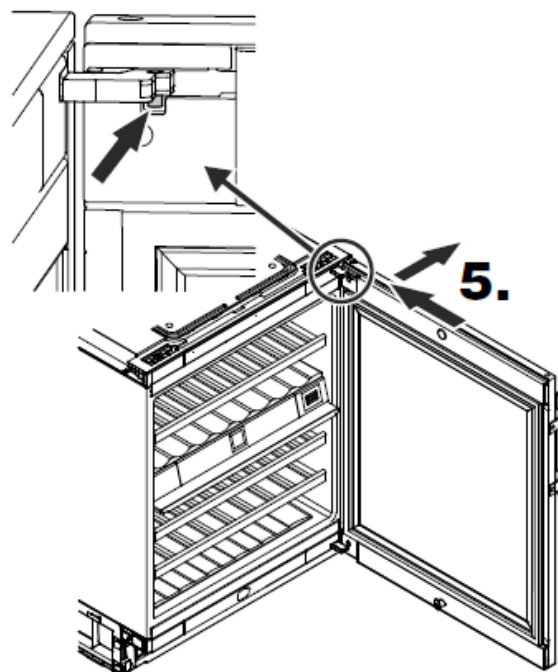
- ドアが落下しないように、しっかりと支えてください。

4. 上部ヒンジピンを抜いてください。



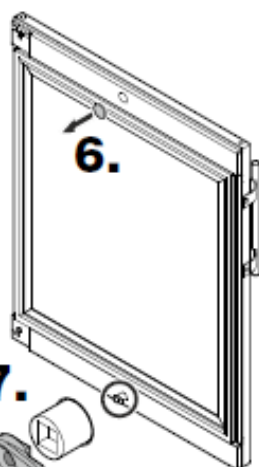
5. ヒンジブラケット内のピンが見えるまで、ドアを前に押し、ドアを取り外します。

※ドアはかなりの重量がありますので、取扱いにご注意ください。

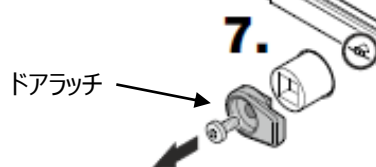


ドア吊元の交換

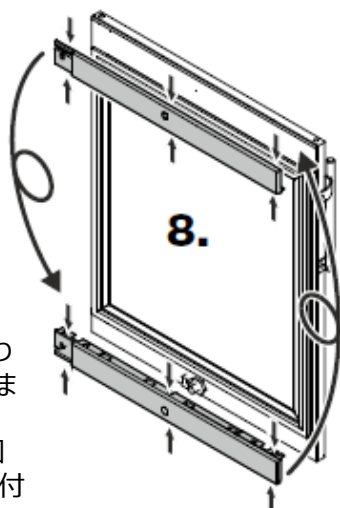
6. カバーをはずしてください。



7. ドアラッチを外してください。



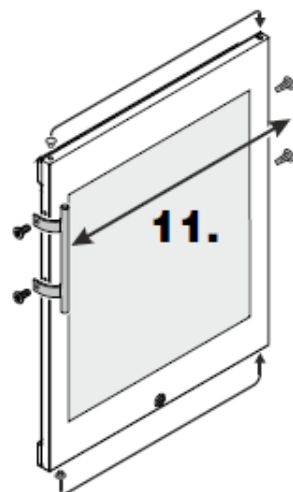
8. 図の矢印の向きで、カバーをつまむように押しながら取り外します。取り外し後、カバーを180°回転させ、上下を反対にして取付けます。



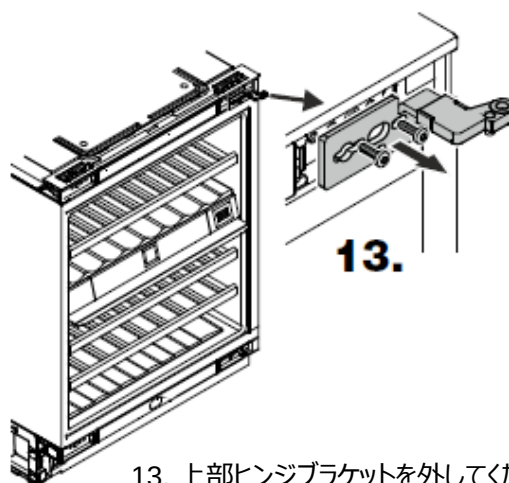
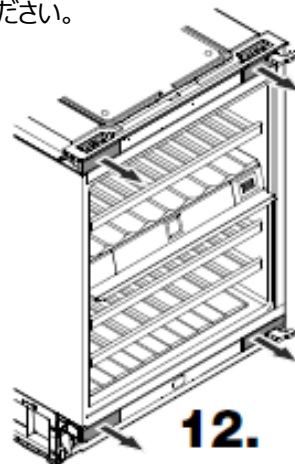
9. 中央のカバーを取付けてください。



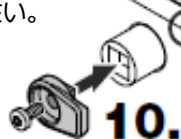
11. ドアハンドルとプラグを反対側に取り付けてください。



12. カバーを外してください。



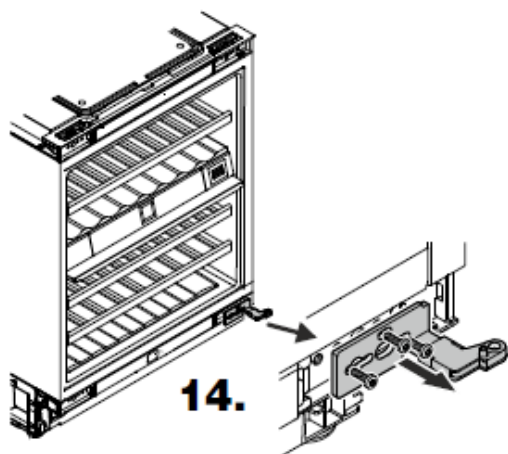
10. ドアラッチを取付けてください。



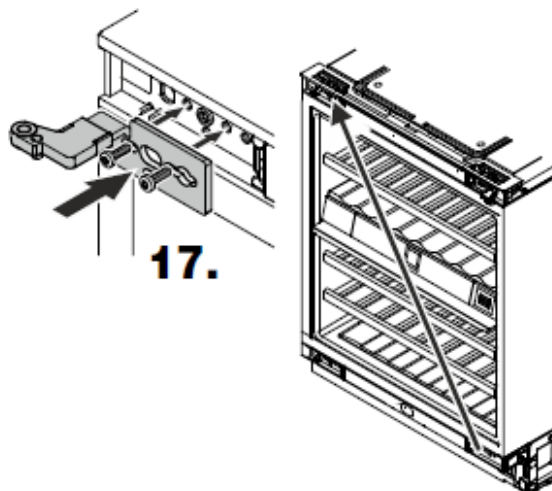
13. 上部ヒンジブラケットを外してください。
※後ほど左下部に取付けます。

ドア吊元の交換

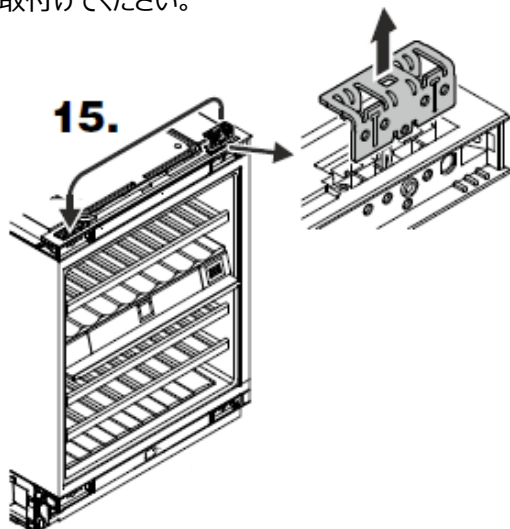
14. 下部ヒンジブラケットを外してください。



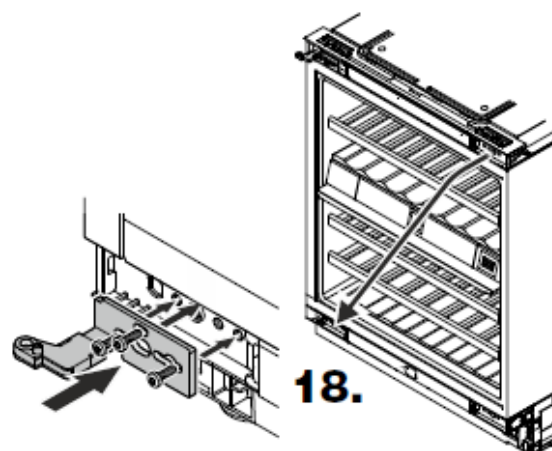
17. 右下で外したヒンジブラケットを左上に取付けてください。



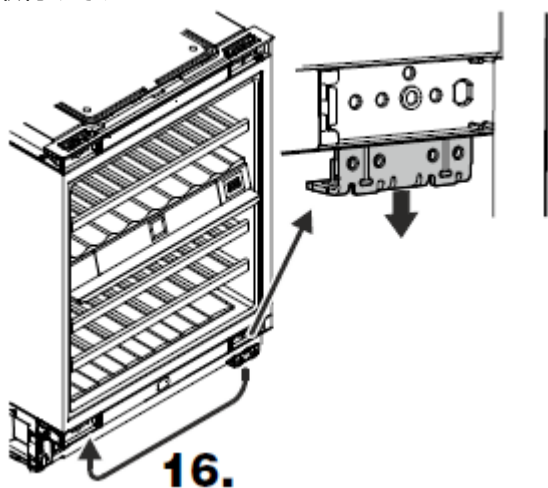
15. 上部リテイニングブラケットを外して、反対側に取り付けてください。



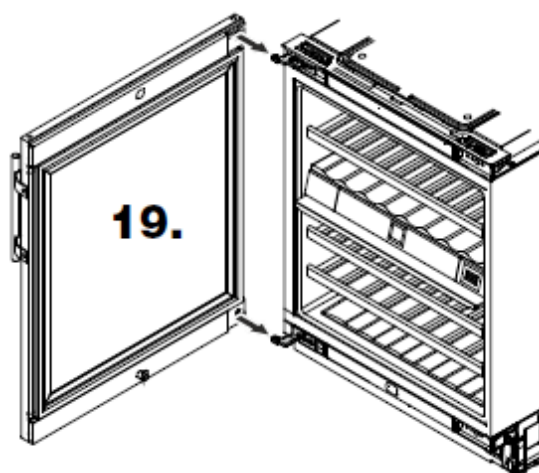
18. 右上で外したヒンジブラケットを左下に取り付けてください。



16. 下部リテイニングブラケットを外して、反対側に取り付けてください。



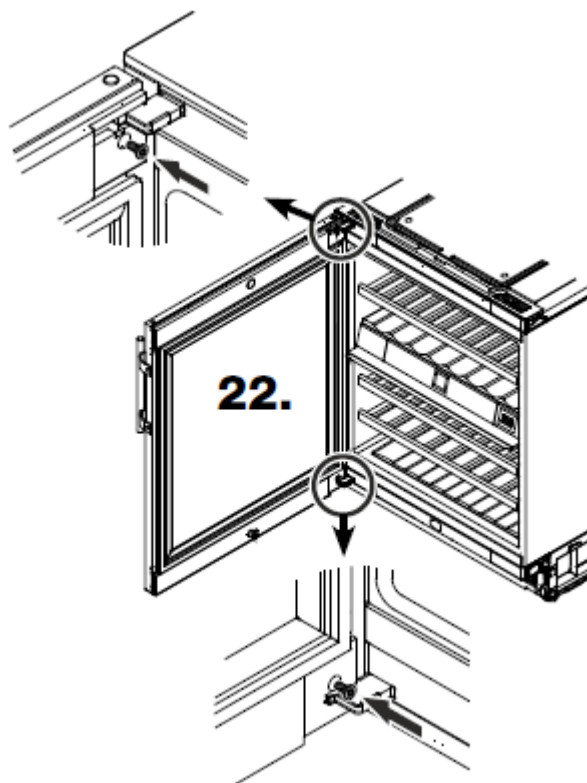
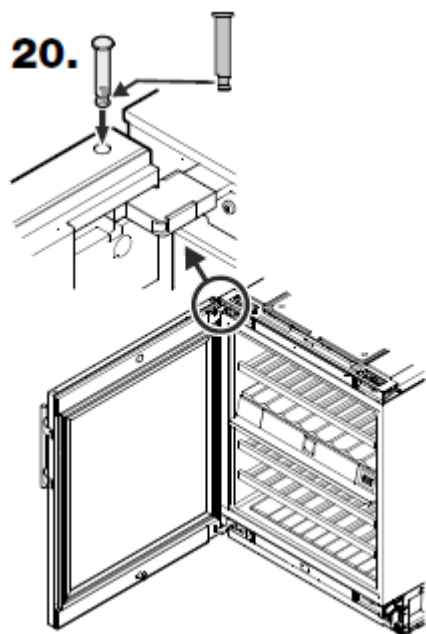
19. ヒンジブラケットにドアを合わせてください。



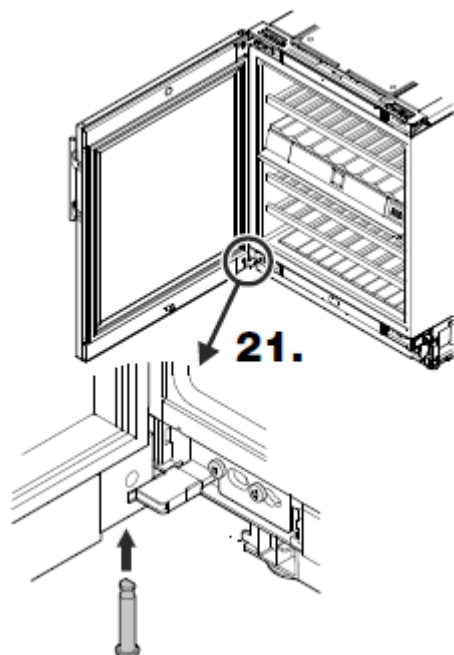
ドア吊元の交換

20. ヒンジピンを差し込んでください。

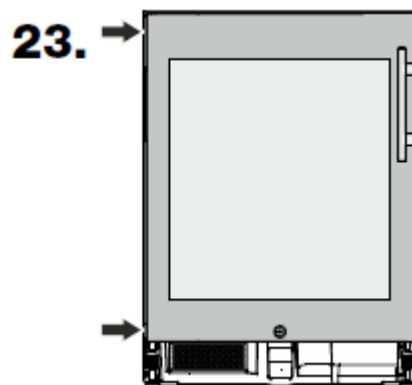
- － ドアは必ず90°開けてください。
- － ヒンジピンの先端の平らな部分を機器の方向に向け、垂直にヒンジピンを挿入します。
- － ヒンジピンをある程度の部分まで入れ、ピンの先端をアジャスト出来る（奥まで入る）ポイントにあわせ、上部が飛び出ないように最後まで押しこんでください。



22. 上部と下部のヒンジをビスで固定してください。



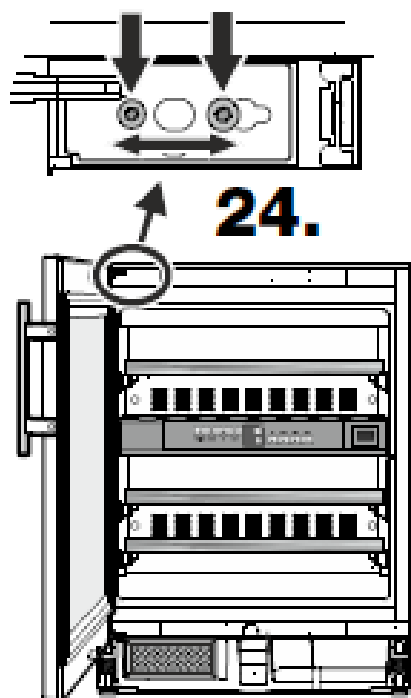
21. 下部ヒンジピンを同様に差し込んでください。



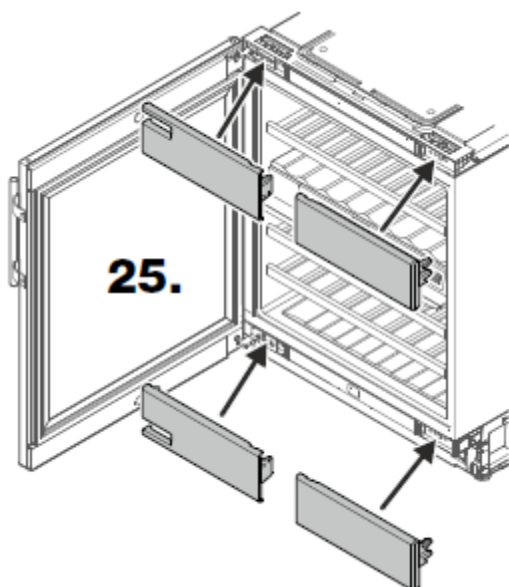
23. 扉を閉めて、本体側面ときちんとそろっているか確認してください。

ドア吊元の交換

24. ドアに傾きがある場合は、ビスを緩めて調整してください。
調整が終われば必ずしっかりとビスを閉めこんでください。



25. カバーを取付けてください。



- ☐ ドイツLIEBHERR社は品質・性能向上のため絶えず改良を重ねております。
- ☐ 機器の仕様は予告なしに仕様が変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

17112017

インタックSPS株式会社

〒104-0061 東京都中央区銀座7-13-5
NREG銀座ビル6F
TEL : 03-6264-2970 FAX : 03-6264-2973
E-mail : info@intac-sps.co.jp
HP : www.intac-sps.co.jp

<お問合せ フリーダイヤル>



0120-915-546

【受付時間】

9 : 30 ~ 17 : 30 (土日・祝日・夏期・年末年始の休業期間を除く)